

多様な武道等指導の充実及び支援体制の強化 武道推進モデル校 研究報告

<h2>弓道・剣道・空手道</h2>	光市立光井中学校（山口県） 電話番号 0833-72-0160 メールアドレス mitsui-j@hikari-net.ed.jp
--------------------	---

●実践研究のねらい

- 3種目の武道『弓道』『剣道』『空手道』を体験することで、「礼儀」の大切さについて学ぶ。
- 授業を通して、武道で重んじられている「相手を尊重する」「自分を律する」などの精神面について学び、日常生活に生かそうとする気持ちを醸成する。
- 3種目の武道を体験することで、それぞれのもつ特性や成り立ちを理解する。
- 地域スポーツ指導者の指導を受けることで、生徒のみならず教員の指導力向上を図る。

●多様な武道の指導モデル 第3学年（2学級43名）

種目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		弓道		剣道					空手道				
		あいさつ、健康観察、本時のねらいの確認、用具の確認、準備運動											
学習の流れ	オリエンテーション	弓具の紹介	行射体験	剣道の歴史	礼法	基本動作	基本動作	胴垂装着	判定試合・ふりかえり	礼法	基本形1	1日の復習	団体形の発表会
					基本動作	基本打突	基本打突	基本動作		突き			
		礼法		礼法	演武	応じ技	応じ技	応じ技		受け	ピンアン二段	各グループ発表練習	
				所作	基本動作	基本打突	リズム剣道	判定試合説明		胴垂片付			

●指導の工夫

- 本校では、地域スポーツ指導者による「剣道」「空手道」の授業を本事業を活用して数年来、実施させていただいているおかげで、技能の高まりが顕著に見られる。
- 今年度は、これまでの「剣道」「空手道」に加え、「弓道」の授業も行った。対人の種目が苦手な生徒がいることを考慮し、対人ではない武道も体験させることで、武道の魅力を伝えたいと考えた。
- 地域スポーツ指導者との連携は密に行い、授業がスムーズに進むように配慮した。遠路から多忙の中、綿密な授業準備をして、来校される地域スポーツ指導者に感謝の気持ちをしっかり伝えるようにした。
- 他のスポーツと比べて、「武道」には年齢の垣根が少なく、地域スポーツ指導者の方々が生き生きと取り組まれている姿を目の当たりにして、生涯スポーツを肌で感じる事ができた。
- 部活動の地域展開への移行期を迎えており、本校においても「弓道」「剣道」「空手道」とも校外で活動している生徒が複数いる。その生徒に授業内で稽古の成果を披露してもらう時間を設けた。特技を披露した生徒の自己肯定感が高まり、他の生徒にとっても武道をより身近に感じる事ができた。

●授業の様子



【弓道：演武披露の様子】

美しく気品のある演武の所作に生徒の目は釘付けとなった



【剣道：稽古披露の様子】

地域スポーツ指導者と校外で稽古をしている生徒による迫力ある姿が見られた

●生徒の取り組み方や意識の変容、感想など

<p>1. 多様な武道（※2種目以上または、柔道、剣道、相撲以外の武道）を学習したことで、武道への関心は高まりましたか。</p>	<p>2. 多様な武道を学習したことで、伝統的な考え方や行動の仕方への理解は深まりましたか。</p>	<p>3. 多様な武道を学習する授業は楽しいですか。</p>
<p>■高まった ■やや高まった ■あまり高まらなかった ■高まらなかった</p>	<p>■深まった ■やや深まった ■あまり深まらなかった ■深まらなかった</p>	<p>■楽しい ■やや楽しい ■あまり楽しくない ■楽しくない</p>
<p>・すべての質問項目において、90%以上の肯定的な回答が得られ、武道3種目の授業実施の効果が確認できた。</p> <p>・今回の武道体験をきっかけに、高校の部活動で武道に取り組んでみたいという記述が3年生を中心に複数の生徒から見られた。</p> <p>・「弓道」「剣道」「空手道」の地域スポーツ指導者の方々が無心で指導をしてくださることに対する感謝の言葉を85%の生徒が記述していた。</p>		

●成果

- 3種目の武道を体験することで、どの種目にも共通する「礼」の大切さを強く認識することができた。形だけでなく、礼のもつ意味を考えながら行うことができた。
- 「弓道」「剣道」「空手道」すべての種目において指導者の方々が「演武」の披露をくださった。指導者の方々が真剣かつ全力で演じた際の道場に張り詰めた緊張感は、生徒にとってかけがえのないものになった。
- 年齢を超えて武道を愛し、生き生きと武道に取り組む大人の姿を目の当たりにして、生徒は大きな刺激を受けた。

●課題

武道が中学校保健体育科授業において必修化になってかなりの年数が経つが、授業での実施種目が各学校の武道における設備や環境、教員の得意・不得意で決まっているのが現状であろう。安全に留意しながら武道がもつ本来の魅力を伝え、日本の伝統を正しく繋ぐには、各武道の地域スポーツ指導者による指導は不可欠であると思う。しかし、指導できる人材は限られており、教員がしっかり研修を積み、指導力を向上させていくことが必須であると思われる。

